



平成 25 年 10 月 8 日

各 位

上場会社名 株式会社 一六堂  
代表者名 代表取締役社長 柚原 洋一  
(コード: 3366 東証 第一部)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長兼財務経理部長  
大木 貞宏  
電話 03-3510-6116

### 平成 26 年 2 月期第 2 四半期業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 25 年 7 月 4 日に公表しました平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。又、最近の業績動向を踏まえ、通期の業績予想を修正いたしましたので合わせてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想値と実績値との差異

平成 26 年 2 月期 第 2 四半期連結業績予想値と実績値の差異等  
(平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,577	202	295	165	19.30
今回実績値 (B)	4,515	123	209	91	10.64
増減額 (B - A)	△61	△78	△85	△74	
増減率 (%)	△1.4	△38.9	△29.0	△44.9	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	4,996	394	575	280	32.78

平成 26 年 2 月期 第 2 四半期個別業績予想値と実績値の差異等  
(平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,391	205	112	13.16
今回実績値 (B)	3,336	144	58	6.89
増減額 (B - A)	△55	△61	△53	
増減率 (%)	△1.6	△29.8	△47.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	—	—	—	—

○差異の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、3店舗の新規出店が第3四半期会計期間の9月にずれこんだことや当第2四半期会計期間に3店舗の退店と1店舗の業態変更による休店があったこと、又、既存店につきましては、営業前半の1次会需要は引き続き堅調なもの、大型宴会の減少による席効率の低下や後半の2次会需要の減少等による客数の減少により減収となりました。

利益面につきましては、売上高の減少による売上総利益の減少や上記3店舗の退店に加え2店舗を第3四半期会計期間に当たる9月に退店することを決定し、当該5店舗の退店に係る減損損失及び店舗撤退損失の合計 57,581千円を特別損失として当第2四半期累計期間に織り込んだため減益となりました。

個別業績予想値の差異につきましても、概ね同様の理由ですが、5店舗退店の内3店舗が個別業績値に影響を与える店舗に該当するためです。

2. 業績予想の修正について

平成26年2月期 通期連結業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,685	611	766	377	44.10
今回修正予想 (B)	9,233	376	523	236	27.59
増減額 (B-A)	△452	△234	△243	△141	
増減率 (%)	△4.7	△38.3	△31.7	△37.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	10,043	780	1,078	510	59.68

平成26年2月期通期 個別業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,112	453	224	26.20
今回修正予想 (B)	6,804	326	147	17.20
増減額 (B-A)	△308	△127	△77	
増減率 (%)	△4.3	△28.0	△34.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	7,207	841	493	57.74

○修正の理由

平成26年2月期通期連結業績の売上高につきましては、上記「差異の理由」に加え新規出店計画の見直し及び既存店の退店と最近の業績を踏まえた今後の売上高の見直しを行った結果、前回予想を下回る見通しであります。営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、売上高の減少による売上総利益の減少により其々前回予想を下回る見込みであります。

個別の業績予想につきましては、連結業績予想と概ね同様の理由により、前回予想を下回る見込みであります。

以上